



令和8年4月10日
国土交通省関東地方整備局
品木ダム水質管理所

令和8年度 品木ダム水質管理所事業の概要

～暮らしや生きものを守る中和事業～

品木ダム水質管理所における令和8年度の事業は、堰堤維持費『約11.4億円』により酸性河川の中和事業、品木ダム浚渫等を行います。

また、堰堤改良事業費『約0.9億円』により堆砂対策の検討等を行います。

利根川水系では「令和の大改修」と称し、これまでの河道対策に加え、気候変動に対応すべく既存ダムの有効活用や中止ダム予定地の活用などの検討を進め、更なる治水安全度の向上を目指してまいります。

品木ダム水質管理所では、酸性度の高い湯川・谷沢川・大沢川に石灰を投入し、中和を行う水質改善事業を行っており、令和8年度の主な事業は以下のとおりです。

1. 酸性河川の中和事業
2. 品木ダム浚渫

【中和事業の概要】

利根川へ合流する吾妻川は、草津白根山に起因する酸性河川の流入によって酸性化し、古来より魚も棲まない「死の川」と呼ばれていました。この酸性水により鉄やコンクリートで造られた河川工作物は急速に劣化するなど、地域経済の発展や水利用の大きな障害にもなっていました。

この酸性河川のうち、酸性度の高い湯川・谷沢川・大沢川に石灰を投入し中和を行う水質改善事業を行っているのが「品木ダム水質管理所」です。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 刀水クラブ・テレビ記者会

<問い合わせ先>

関東地方整備局 品木ダム水質管理所

電話：0279-88-5677（代表） F A X：0279-88-4734

建設専門官：熊川（くまがわ）（内線：406）

酸性河川の中和事業

品木ダム水質管理所では、吾妻川に流れ込む強い酸性河川を中和する水質改善を365日24時間休むことなく行っています。

草津中和工場で湯川、香草中和工場で大沢川と谷沢川に石灰（石灰石粉を川の水と混合したもの）を投入しています。

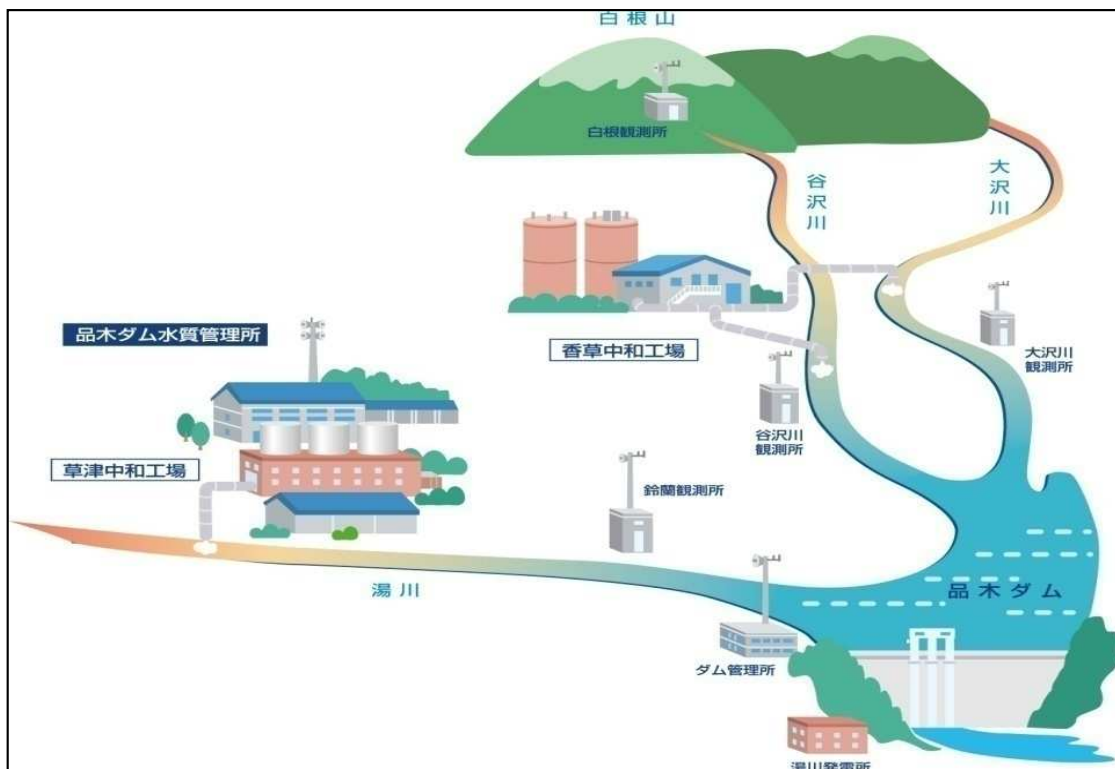
品木ダムは、石灰を投入した河川水をため、中和反応を促進させるとともに、中和反応で生じる中和生成物等を貯めています。



草津中和工場



香草中和工場



品木ダム全景

※中和事業は昭和32年に群馬県単独の事業として調査に着手、昭和39年より中和作業を開始され、その後昭和43年に国へ移管された事業です。

品木ダム浚渫

1. 事業概要

品木ダムに流入・堆積した中和生成物等の浚渫を実施し、ダムの容量を確保するものです。

2. 事業箇所

群馬県吾妻郡中之条町入山地先付近

3. 事業内容



浚渫状況

ポンプ圧送



脱水機場



処分場



脱水機場内フィルタープレス



脱水した浚渫土

運搬・固化処理し盛土